

# 令和5年度 第24回北陸三県高等学校新人ゴルフ選手権大会

開催日：令和5年11月10日（金）

開催コース：千羽平ゴルフクラブ

この大会はR&A・USGA発行のゴルフ規則（2023年1月施行）及び日本高等学校ゴルフ連盟競技規則と、このローカルルールを適用する。

これらの追加・変更については競技に適用される競技規定やプレーヤーへの注意事項を確認のこと。

下記に参照するローカルルールの全文については2023年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること（[www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp)で閲覧可）。別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰（ストロークプレーでは2罰打）。を確認のこと。

## ローカルルール

### 1. アウトオブバウンズ（規則18.2）

- (a) アウトオブバウンズは白杭の柱のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (b) アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

### 2. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則16）

- (a) 修理地
  - (1) 白線または青杭で囲まれている区域。
- (b) 動かさない障害物
  - (1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
  - (2) U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水溝）。
  - (3) 人工の表面を持つ道路に隣接している排水溝はその道路の一部として扱う。
  - (4) 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は全幅をもって道路とみなす。なお球がこのカート道路の上にある場合は、競技者は規則16-1の救済を受けなければならない。
  - (5) コース内の防球ネットが動かさない障害物となる場合、その障害物の上を超えたり、中や下を通さずにニアレストポイントを決めなければならない。このローカルルールの違反の罰は2打。
  - (6) スプリンクラーヘッドがグリーンから2クラブレンジス、球からも2クラブレンジスの範囲以内にあり、しかも球とボールを結ぶ線上に介在しているときは、その障害を避けられる所にドロップすることができる。

### 3. 白山2番5番間の黄黒縞杭

黄黒縞杭を越え、白山2番から5番または白山5番から2番へ入った球はプレー禁止とする。

第1打で入った場合は前方特設ティー（黄色マーク）をドロップエリアとし、ドロップして第3打目としてプレーしなければならない。2打目以降は1罰打のもとに球が境界線を越えた地点から2クラブレンジス以内にドロップしプレーしなければならない。（球が紛失しても無罰、この条項の違反は2罰打。）

※ティーショットでOBを打ち、暫定球で黄黒縞杭を越えた場合、前方特設ティーより1罰打のもとにドロップしプレーしなければならない。

### 4. クラブと球の規格

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト；ローカルルールひな型G-1を適用する：  
プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載しているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。  
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格  
例外：1999年より前に製造されたクラブヘッドを持つドライバーはこのローカルルールから免除される。
- (b) 溝とパンチマークの仕様；ローカルルールひな型G-2を適用する：  
ストロークを行うとき、プレーヤーは2010年1月1日に施行された用具規制の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。  
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- (c) 適合球リスト；ローカルルールひな型G-3を適用する：  
ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。  
このローカルルールに違反した球でストロークを行ったことに対する罰：失格  
注：上記(a)及び(c)の更新されたリストは [www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp) あるいは [www.randa.org](http://www.randa.org) で閲覧できる。

### 5. 動力付き移動機器の使用を禁止する

ローカルルールひな型G-6を適用する。

「ラウンド中、プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。

### 6. ホールとホール間の練習

規則5.5bは次のように修正される；2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行うこと。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面を擦ったり、球を転がすことでパッティンググリーン面をテストしたりすること。

## 7. 険悪な気象状況によるプレーの中断（規則 5, 7）

危険な状況のためにプレーの中断、または通常の間断はサイレンによって伝えられる。

どちらの場合も、プレーの再開はサイレンによって伝えられる。

次の信号がプレーの中断と再開に使われる：

|                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| 差し迫った危険のための即時中断 | 1 回の長いサイレン及びカートナビでの連絡 |
| プレーの再開          | 1 回の長いサイレン及びカートナビでの連絡 |

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

## 8. 練習（規則 5）

終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くでの練習を禁止する

ローカルルールひな型 I-2 を適用し、規則 5.5b は次の通り修正される：

「2つのホール間のプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」

## 9. キャディー(共有)

規則 10-3 a は次のように修正される。

プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。ローカルルールひな型 H-1、1 を適用する。

## 10. スコアカードの提出（規則 3.3b）

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

## 11. 競技終了時点

本競技は競技委員長の成績発表をもって終了する。

## 12. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議（再開、予備日など）するものとする。

## 13. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

## 注意事項

1. ローカルルールに追加、変更があるときは、スターティングホールのティーイングエリアに掲示して告示する。
2. プレー中は、JGA 発行のルールブック（2023年版）、ローカルルール、グリーンフォーク、目土袋、スコップを常に携帯すること。なお、必ず学校名・名前を明記しておくこと。
3. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意すること。プレーを不当に遅らせた場合は、ペナルティを科す。
5. 練習は指定練習場にて行い、打球練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン（30球）を限度とする。保護者の練習場への立入りは、事故・危険防止のため禁止とする。
6. 使用ティーは、男子は黒色、女子は白色とする。
7. スコアカードは大会指定のカードで、スタート時に競技委員が渡す。競技委員から指定されたマーカーは、ホールごとにカードに記名された競技者のスコアを枠の中に記入し、自己のスコアを同伴競技者全員にわかるようにコールすること。18ホール終了後は必要事項を記入し競技者に渡すこと。
8. 競技上、スコア・その他で疑義があると思われたら、競技者本人が競技委員に報告すること。
9. 体調不良を感じたら、コース上のすべての人のために競技を棄権し、競技委員又は役員に申し出ること。
10. コース内では緊急時以外の携帯電話の使用を禁止する。  
**緊急連絡先：**千羽平ゴルフクラブ TEL：0766-61-4341
11. 大会当日は、開催倶楽部は通常営業であり事故防止のため、役員・選手以外は、コースへの立ち入り禁止とする。
12. 服装は日本高等学校ゴルフ連盟が定めるユニフォーム規定を遵守すること。
13. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
14. 競技委員会は規則 1.2 および 20.2 に基づき、すべての競技関係者への暴言等を含め、エチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格を含め罰を科すことができる。
15. 大会当日の受付は、各組のスタート時間の 30 分前までに完了すること。受付はゴルフ場クラブハウス 1 階ロビーで行う。
16. 病気等で参加を取りやめる場合は、必ず事前に大会事務局へ連絡すること。
17. プレー中はもとより、クラブハウス内においてもマナー・エチケットを守ること。
18. 選手、保護者及びギャラリーも服装はゴルフ場への立ち入りに相応しいものとする。
19. 競技中に発生した疫病や紛失、破損、その他の事故等に際し、主催、運営、後援、協力等の各団体は一切責任を負わない。

競技委員長